

岩手山の山体変動観測（1998年6月－1998年10月）*

Ground deformation of Iwate volcano by EDM monitoring between
June 1998 and October 1998

地質調査所**

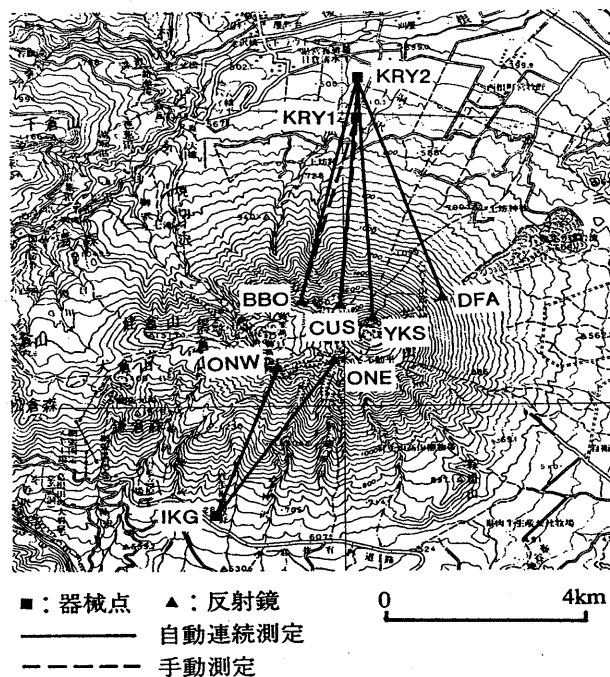
Geological Survey of Japan

地質調査所では、1998年6月から岩手火山の山体変動観測を継続して実施している。光波測距観測網を第1図に、光波測距結果を第2図にそれぞれ示す。

光波測距は、山体の南側と北側に自動連続測距の器械を、山頂部及び東中腹の計6点に反射鏡を設置して行った。1998年10月初めまでは、北側の器械点 KRY 1 から反射鏡 CUS 及び BBO 間の斜距離を繰り返し手動観測で測定した。南側の器械点 IKG からは反射鏡 ONW 及び ONE 間の斜距離を6月末から自動連続測距で測定した。KRY 1 の北方に新設した器械点 KRY 2 からは反射鏡 CUS, BBO, YKS, DFA 間の斜距離を10月から自動連続測距で測定した。

第2図に明らかなように、各測線の距離は大きな変化を示していない。9月3日の地震時に、南側の測線がわずかに伸びを示したかも知れない。

GPS 観測点の位置を第3図に示す。これらの測定点では、9月までに各1回の観測のみを実施した。



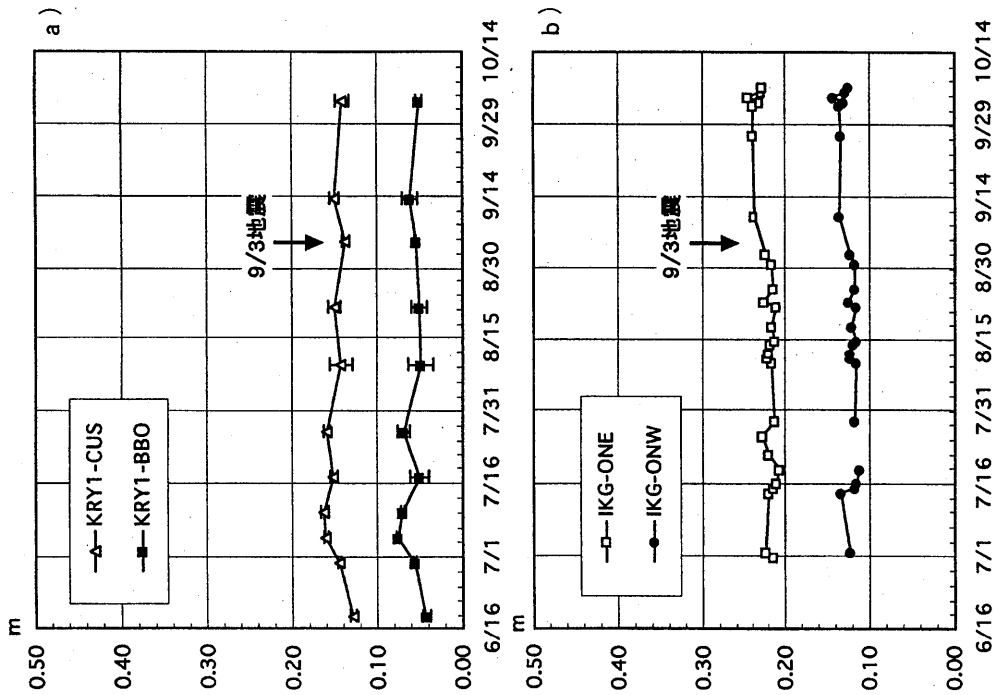
第1図 岩手山光波測距観測網

Fig.1 EDM network on Iwate volcano. ONW, ONE, BBO, CUS, YKS, and DFA : reflector target, and IKG, KRY 1, and KRY 2 : instrument station.

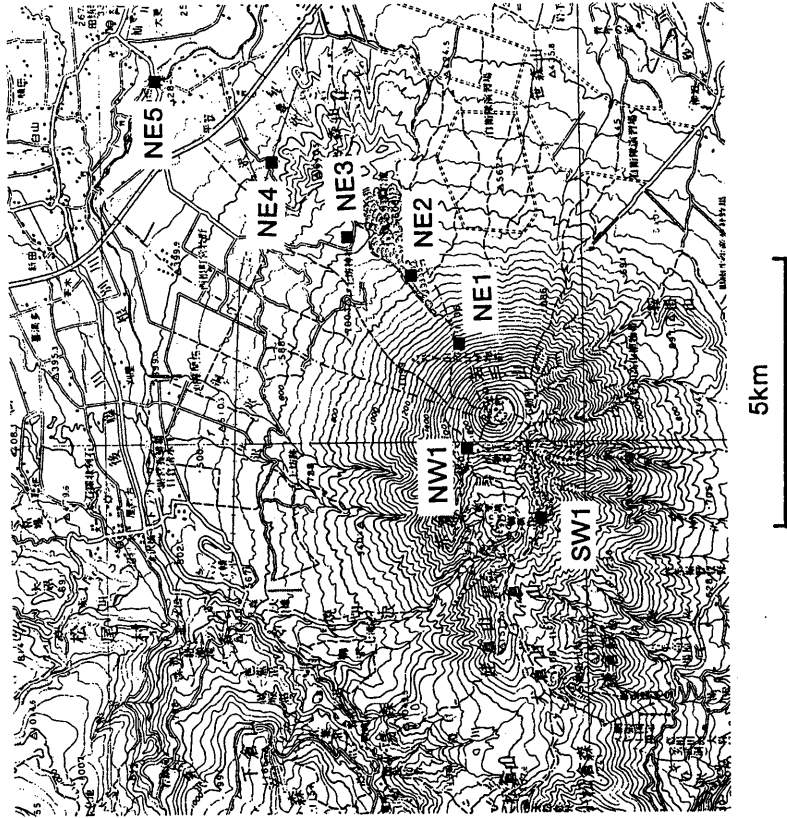
*Received 4 Dec., 1998

** 齋藤英二・渡辺和明・須藤 茂

Eiji Saito, Kazuaki Watanabe and Shigeru Suto



第2图 岩手山光波测距结果
 Fig. 2 Change in slope distances on the north a) and the south b) of Iwate volcano. a) : Between KRY 1 and BBO, CUS by manually operated observation. Add 4536.60, and 4538.70 m for each line, b) : Between IKG and ONW, ONE, using automatic EDM system. Selected data in the stable atmospheric condition in the evening are plotted. Add 4273.30, and 3622.00 m for each line.



第3图 岩手山GPS观测点位置
 Fig. 3 Locality of GPS observation stations around Iwate volcano.